

答 申 概 要

令 和 3 年 3 月 3 1 日

千葉県ナイトタイムエコノミー推進審議会

令和2年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援事業の一つとして、令和2年12月1日から令和3年2月28日まで開催された、VR科学館の実績報告につきまして、市からの諮問に基づき、令和3年3月23日（火）に第5回千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会を開催し、事業者へのヒアリング及び審議を行いました。

実績報告を確認した結果、来場者数及び経済効果を除く、項目において、概ね交付条件承認申請時の計画通り実施されたものと認められます。事業者は市内における他公共施設においても、本イベントの継続を非常に前向きに検討しており、本支援制度の趣旨にも適ったものであると判断できます。

本支援事業は、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、計画通り開催できたこと、市内公共施設の特徴を活用し、オリジナリティ溢れるコンテンツを提供できたこと、交付条件である提案事業のコンセプトを活かす形で、千葉市科学館での事業化を実現したこと等を総合的に勘案し、補助金精算額の通り支払うべきであるものと判断しています。

なお、実績報告における補助金精算額は、補助金交付決定額以内であり、報告された精算額を補助金の確定額とすることも妥当であるものと判断しています。

次年度以降も、他の市内公共施設で、本事業の横展開を実施し、千葉市の観光資源の発掘につなげていただくとともに、千葉市のナイトコンテンツとして定着するよう継続して育てていただくことで、この事業が、将来のナイトタイムエコノミー推進につながり、地域経済活性化や千葉市における夜の都市景観造りに資するものとなることを期待します。